

令和6年度 花ノ木小学校の教育

【経営理念】 学校は、幸せになるための場所である

「幸せになるための場所」には、二つの意味がある。「今、楽しいと思える場所」、そして、「卒業後、充実した人生を過ごせるように力をつける場所」。

「今の幸せ」と「未来の幸せ」のために、学校・家庭・地域がつながり、子供たちの成長を共に喜び合いたい。



校長 杉本 春美

【経営方針】 子供の笑顔を第一に考え、誰一人取り残さない教育を進めます

- 笑顔と対話を大切にし、やりがいとつながりのある職場づくりに努めます。
- 学校・家庭・地域をつなぎ、地域ぐるみで児童の健全育成に取り組みます。
- 子供たちへよりよい教育を行うために、働き方改革を積極的に進めます。

【教育目標】

校訓「明るく 仲よく 力いっぱい」のもと、知・徳・体のバランスのとれた健全な児童の育成を目指し、『心豊かで、元気な花ノ木っ子』を育てる

- めざす学校像 笑顔あふれる「幸せ」な学校
- めざす子供像 心豊かで元気な 花ノ木っ子
- めざす教師像 笑顔とやる気で切磋琢磨する教師集団



【重点努力目標】

1 子供が「幸せ」……「子供が通いたい学校」の実現のために

- ・ 子供の主体性を大切にした「楽しくて、力の付く授業や行事」を展開する。
※特に重視する力：新たな能力を取り込む力（問題解決力）・忍耐力
- ・ 個々の教育的ニーズに応じた支援体制を整え、「チーム花ノ木小」で対応する。

2 教師が「幸せ」……「教師が勤めたい学校」の実現のために

- ・ 「楽しくて力の付く授業づくり」に関する研修を行い、授業力の向上を目指す。
- ・ 子供と向き合う時間を確保するために、業務精選や行事等を工夫する。

3 保護者が「幸せ」……「保護者が通わせたい学校」の実現のため

に

- ・ 積極的、即効的な情報発信に努め、取り組みを子供の姿で見せるようにする。
- ・ 全職員が不祥事防止に努め、温かみのある一枚岩の教師集団を形成する。

4 地域が「幸せ」……「地域が協力したい学校」の実現のために

- ・ 地域の「ひと・もの・こと」を活用し、社会に開かれた教育課程づくりを進める。

今年度のテーマは、「楽しむ」（やらされるのではなく、自分から）